

令和 6 年度 保護者向け 放課後等ディサービス自己評価表

ピースホームタウン駒沢

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3	1	・欲を言えばもっと広いと良い。 ・曜日によりクラスの児童数が異なるため、10 名が来ると多少なりとも圧迫感が出る。学習の際に使用する机等は個別の折り畳み式にし、少しでもスペースを確保できるよう努めている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	6	0	・現在はグループ内で調整を行い、適切な配置がされている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	8	2	・外の階段に手すりはあるが急で危ないと感じる。 ・事業所自体がビルの二階にあるため、入り口からバリアフリーではないが、室内は車いすが対応できるようバリアフリー化をしている。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか	8	2	2	・保護者ニーズと実際子どもがやりたいことに相違がある場合があるが、可能な限り両者のニーズが組み込まれるよう工夫し作成している。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	9	2	1	・楽しめるスポットのイベントはとても有難い(お花見・子鉄会などの課外活動)。 ・バリエーションが豊かなプログラムで楽しく通えている。 ・一日に二つのプログラムを提供。月間スケジュールの決め、固定化や同じ内容にならないよう工夫している。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	9	・学童などの機関との交流は現在設けていない。親御様からもその必要性を感じないという意見もある。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	4	0	・個別支援更新時に支援の説明を、契約時に利用料と施設で行う療育の説明を行っている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	3	0	・通所時に保護者へは当日の様子などを適宜お伝えし、状況や課題等共通理解が出来るよう努めている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	4	1	・ここ 1 年きちんとした面談がなされていなかったような気がする。 ・昨年はしっかりと面談がなされていなかった。 ・通所時に、保護者より悩み等の相談があれば適宜対応している。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	10	・保護者同士の連携については、必要な方には職員が間に入り対応をしている。

令和 6 年度 保護者向け 放課後等ディサービス自己評価表

ピースホームタウン駒沢

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	6	1	・以前、職員が一斉に退職された時など、何も説明がなく不安だった。 ・苦情があった際には本部のマニュアルに則り対応を進めている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	4	1	・その日の様子などは帰りのお迎え時に説明を行っている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	4	1	・活動の様子がもう少し分かるとありがたい。 ・次月のスケジュールは公式 LINE で告知している。また、個別でもお送りしている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	1	0	・個人情報の物（実績記録票以外）は事務所から出さない様に配慮をしている。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	5	3	・緊急時の対応については契約時に周知及び説明を行っている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	7	1	・年に二回総合訓練と部分訓練（職員のみ）を行っている。 (無回答 1 名)
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1	0	・子どもが楽しく過ごせることが一番だと思っている。 ・児童一人ひとりが率先して「通いたい」「やりたい」と思えるよう、日々工夫を行っている。 (無回答 4 名)
	⑱	事業所の支援に満足しているか	5	3	0	・子どもが楽しく過ごせることが一番だと思っている。 ・以前、職員の方が大量に退職された時は心配になった。男性の先生が去られたことが一番安心につながり、今の先生方をお願いできることが有難い。 ・送迎サービスを少数派ではあるが望まれている方もおられ、保護者負担がかかってしまう。そのため事業所に通所する意義を確立するため、療育の質のさらなる向上を目指す。また、個別療育のニーズも少なからずあるため、今後検討していく。 (無回答 4 名)

32 人中 12 人回収（回収率 37.5%）